

## 予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：教育費 項：特別支援教育費 目：学校建設費

## 事業名【新】特別支援学校設置基準対策事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

教育委員会 特別支援教育課 環境整備係 電話番号：058-272-1111(内8684)

E-mail：c17783@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 26,342 千円 (前年度予算額： 0 千円)

## &lt;財源内訳&gt;

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	26,342	0	0	0	0	0	0	0	26,342
決定額									

## 2 要 求 内 容

## (1) 要求の趣旨(現状と課題)

- ・これまで特別支援学校の児童生徒数は増加傾向が続き、岐阜県の実施した「新子どもかがやきプラン」において特別支援学校が新たに整備されたが、学校によっては教室数が不足する状況である。
- ・文部科学省が令和3年9月に公布した特別支援学校設置基準において、校舎と運動場の基準面積等が示されることとなり、保有する校舎面積に対して児童生徒の人数が多い学校においては、基準を満たさない状況となっている。
- ・児童生徒が安心、安全に学習を進めるためには、最低限の基準となる特別支援学校設置基準を満たす学習環境を整備する必要がある。

## (2) 事業内容

- ・特別支援学校設置基準に対して校舎や運動場の保有面積が不足する学校に対して、設置基準を満たすように学習環境の整備を行う。
- ・建築に関する専門業者による校舎等の改修の基本計画の策定を行う。

### (3) 県負担・補助率の考え方

県立学校のため県負担

### (4) 類似事業の有無

無

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	10,342	設計業務・工事管理費（大垣特別支援学校） 基本計画策定費（岐阜本巣特別支援学校、飛騨特別支援学校）
工事請負費	16,000	普通教室の整備（大垣特別支援学校寄宿舎の一部を暫定的に改修）
合計	26,342	

## 決定額の考え方

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

・「新子どもかがやきプラン」（平成29年3月策定）に基づいた、アクションプラン2022において、重点施策2「障がいのある児童生徒のニーズに対応した学びの場を整備」に位置付けられている。

### (2) 国・他県の状況

・令和3年9月に特別支援学校設置基準が公布され、校舎面積や運動場面積について設置基準より低下した状態にならないこと、水準の向上を図ることに努めなければならないこととしている。他の都道府県においても設置基準の集中取組計画を策定して設置基準に基づく整備に取り組んでいる。

### (3) 後年度の財政負担

・学校建設事業として、交付金や負担金を活用した整備を検討する。

### (4) 事業主体及びその妥当性

・国の公布した設置基準を満たし、特別支援学校に通学する児童生徒の教育の質の向上を図ることとなるため、妥当である。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
 全ての県立特別支援学校において特別支援学校設置基準に対応できるよう、学習環境の整備について速やかに対応する。

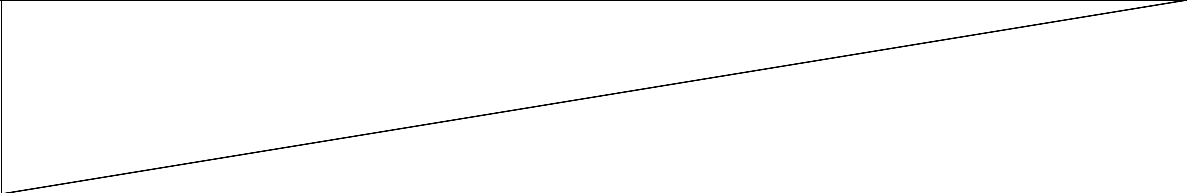
### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①設置基準達成校数	13校	13校	14校	15校	21校	71%
②						

### ○指標を設定することができない場合の理由

--

### （これまでの取組内容と成果）

令和2年度	
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援学校設置基準の適応状況について県立特別支援学校を調査</li> </ul>
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援学校設置基準の対応方法について学校別に検討</li> </ul>
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>事業の必要性</b> (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</li> </ul>	
(評価) 3	文部科学省の定める特別支援学校設置基準対応した学習環境の整備が必要である。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>事業の有効性</b> (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</li> </ul>	
(評価) 2	特別支援学校設置基準の対応に向けて、迅速に対応すべき学校から整備内容について検討する。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>事業の効率性</b> (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</li> </ul>	
(評価)	

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>事業が直面する課題や改善が必要な事項</b> 児童生徒数の増減に合わせて、校舎や運動場の必要面積を見直す必要がある。</li> </ul>
---

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</b> 設置基準を満たさない学校について学習環境を適切な状態とする必要があるため、すべての学校において設置基準を満たすように整備を進める。</li> </ul>
--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由 や期待する効果 など	

## 県単独補助金事業評価調書

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	
補助事業者（団体）	（理由）
補助事業の概要	（目的） （内容）
補助率・補助単価等	定額・定率・その他（例：人件費相当額） （内容） （理由）
補助効果	
終期の設定	終期〇〇年度 （理由）

(事業目標)

・ 終期までに何をどのような状態にしたいのか  
--------------------------------

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

補助金交付実績 (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度

(これまでの取組内容と成果)

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"><li>取組内容と成果を記載してください。</li></ul>
	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %
令和3年度	
	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加
	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"><li>事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</li></ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"><li>事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)</li></ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"><li>事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</li></ul>	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"><li>事業が直面する課題や改善が必要な事項</li></ul>
--

(次年度の方角性)

<ul style="list-style-type: none"><li>継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</li></ul>
---